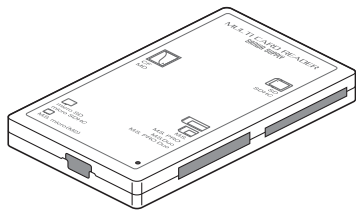
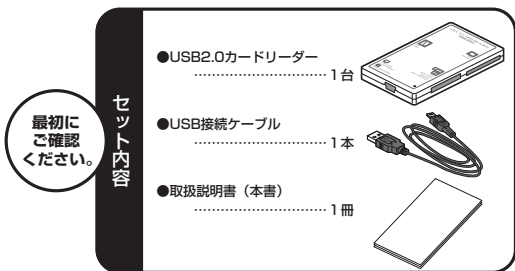


ADR-ML1BK



USB2.0カードリーダー
USB2.0 Card Reader



※万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

1.はじめに

2.動作環境

3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- 警告
- 注意
- お手入れについて

4.取扱い上のご注意

5.特長

6.各部名称と働き

●Windows

7.Windows 7・Vistaへのインストール

8.Windows XP・2000(SP3以降)・Meへのインストール

9.各種メディアの挿入

- コンパクトフラッシュ・マイクロドライブの場合
- SD(SDHC/SDXC)メモリーカード・miniSD(miniSDHC)カード・RS-MMCカードの場合
- microSD(microSDHC/microSDXC)カード・メモリースティックマイクロ(M2)の場合
- メモリースティック・メモリースティックDuo(Pro/High Speed)の場合

10.各種メディアの使い方

- デジカメで撮影した画像を見る

11.各種メディアの取出し

- パソコンの電源が切れている場合
- パソコンの電源が入っている場合

12.本製品の取外し

- Windows 7・Vistaの場合
- Windows XP/2000(SP3以降)/Meの場合

●Apple Macシリーズ

13.Mac OS X 10.1.2~10.7へのインストール

- 正しくセットアップできたか確認する

14.メディアの挿入

15.メディアの取出し

- パソコンの電源が切れている場合
- パソコンの電源が入っている場合

16.本製品の取外し

17.仕様

18.よくある質問

1.はじめに

この度はUSB2.0カードリーダー(ADR-ML1BK)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったらこの取扱説明書は大切に保管してください。

2.動作環境

- 対応OS:
Windows 7(32bit・64bit)・Vista(32bit・64bit)・XP・2000(SP3以降)・Me、Mac OS X 10.1.2~10.7
- 対応機種:
各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ、Apple Macシリーズ、PlayStation®3
※USBポートを装備し、1つ以上の空きがあること。
- ※USB2.0機器として使用するためには、USB2.0対応のホストアダプタかUSB2.0対応のポートを搭載した機器でなくてはなりません。
- ※Mac OSではUSB2.0対応のホストアダプタかUSB2.0対応のポートを搭載しOS10.2.7以降をインストールした機種が必要です。
- ※上記以外の環境では、USB1.1で動作します。
- ※USB2.0非搭載機ではデータ転送速度は低下します。

3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- 警告
下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。
- 分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
 - ※保証の対象外になります。
 - 水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
 - 小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。(飲み込んだりする危険性があります)
- 注意
下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。
- 取付け取外しの時は慎重に作業をおこなってください。(機器の故障の原因となります)
 - 次のようなところで使用しないでください。
 - ① 直射日光の当たる場所
 - ② 湿気や水分のある場所
 - ③ 傾斜のある不安定な場所
 - ④ 静電気の発生するところ
 - ⑤ 通常の生活環境とは大きく異なる場所
 - 長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)
- お手入れについて
- ① 清掃する時は電源を必ずお切りください。
 - ② 機器は柔らかい布で拭いてください。
 - ③ シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

4.取扱い上のご注意

- 本製品の取付け、取外しをする時には必ずパソコン内(ハードディスク等)のデータをすべてバックアップ(MO, FD等)をしてください。
- メディア内のデータは、必ず他のメディア(MO, FD等)にすべてバックアップしてください。
- 特に修復・再現のできない重要なデータは必ずバックアップをしてください。
- ※バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

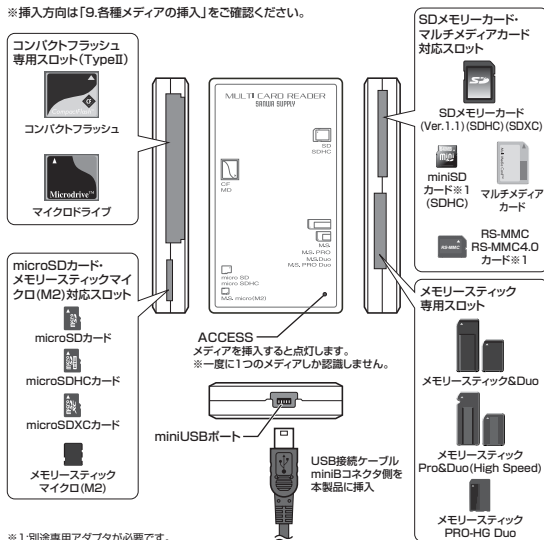
5.特長

- アイコンに迷わない1スロット認識タイプ。
- 多くの携帯電話に採用されているmicroSDなどの小型メディアがそのまま使えます。
- コンパクトなカードタイプです。
- SDXCメモリーカード、microSDXCカード64GB対応。
- UHS-1の高速転送には対応していません。
- ※USB2.0機器として使用するためには、USB2.0対応のホストアダプタかUSB2.0対応のポートを搭載した機器でなくてはなりません。
- ※Mac OSではUSB2.0対応のホストアダプタかUSB2.0対応のポートを搭載しOS10.2.7以降をインストールした機種が必要です。
- ※上記以外の環境では、USB1.1で動作します。
- ※USB2.0非搭載機ではデータ転送速度は低下します。

△ SDXC・microSDXCメモリーカード使用上のご注意
SDXC・microSDXCメモリーカードには対応のOSがありますので、下記対応のOSを確認の上ご使用ください。

- 対応OS:Windows 7・Vista(SP1以降)・XP(SP2・SP3以降)※1
- ※1:Windows XPで使用する場合はマイクロソフト株式会社が提供している更新プログラム(KB955704)をインストールする必要があります。(詳しくはSDXCの取扱説明書をご覧ください)
- ※メディアのフォーマットは必ず、使用機器で行ってください。

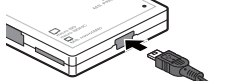
6.各部名称と働き



7.Windows 7・Vistaへのインストール Windows

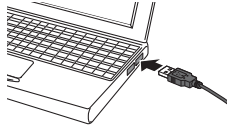
本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。接続するだけで簡単に使えます。

- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。
- ②付属のUSB接続ケーブルを本製品のminiUSBポートに接続します。



△コネクタの向きに注意して接続してください。

- ③パソコンのUSBポートにUSB接続ケーブルのUSBコネクタを接続します。



△パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが異なります。よく確認して接続してください。

- ④USBコネクタを接続後、自動的にインストールが行われます。タスクトレイにインストール完了のメッセージが表示され、これでインストールは完了です。
※USBコネクタを接続してもLEDは点灯しません。



正しくセットアップできたか確認する

デスクトップにある「コンピュータ」をクリックして「リムーバブルディスク」のアイコンが追加されていることを確認します。
※アイコンは1つしかありません。



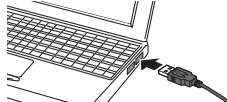
△Windows 7では「コンピュータ」です。

△Windows 7は、メディアを挿入していない状態ではアイコンは表示されません。

8.Windows XP・2000(SP3以降)・Meへのインストール Windows

本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。接続するだけで簡単に使えます。※Windows 98・98SEには対応していません。

- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを起動させます。
- ②本付属のUSB接続ケーブルを本製品のminiUSBポートに接続します。
- ③パソコンのUSBポートにUSB接続ケーブルのUSBコネクタを接続します。

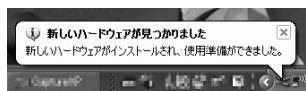


△パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが異なります。よく確認して接続してください。

Windows XPをご使用のお客様

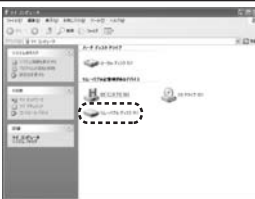
ご使用のパソコンがUSB2.0に対応していない場合やサービスパック1以前の場合「高速ではないUSBハブに接続している高速USBデバイス」のメッセージがタスクトレイに表示されます。サービスパックの場合「さらに高速で実行できるデバイス」のメッセージがタスクトレイに表示されます。これは本製品がUSB2.0に対応している機器ですが、接続したUSBポートがUSB2.0に対応していないため表示されるメッセージです。この場合USB2.0ではなくUSB1.1のスピードで動作します。

- ④USBコネクタを接続すると、自動的にインストールが行われます。タスクトレイにインストール完了のメッセージが表示され、これでインストールは完了です。
※USBコネクタを接続しても、LEDは点灯しません。



正しくセットアップできたか確認する

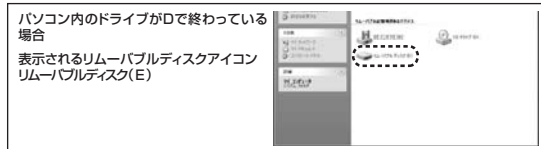
デスクトップにある「マイコンピュータ」をダブルクリックして、「リムーバブルディスク」のアイコンが追加されていることを確認します。



※アイコンは1つしかありません。
※XPの場合は、「スタート」→「マイコンピュータ」の場合があります。

リムーバブルディスクのドライブ番号について

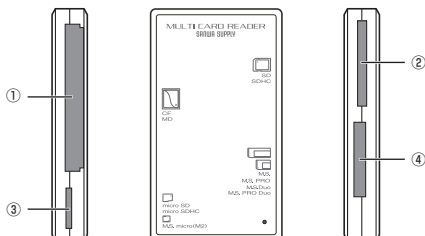
Windows/パソコンではリムーバブルディスクのドライブ番号は順番に割り当てられます。本製品はわかりやすくするためにリムーバブルのアイコンが1つしか表示されません。2つ以上のメディアを同時に認識することはできません。



9.各種メディアの挿入

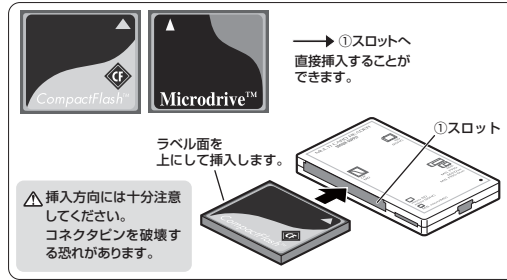
メディアの挿入は、裏表を確認し、スロットに水平に挿入してください。
※挿入するとアクセスLEDが点灯します。(アクセス中は点滅します。)

注意 メディアの挿入角度に注意してください。斜めに無理に押し込むと、本体やメディアを破損する恐れがあります。



9.各種メディアの挿入(続き)

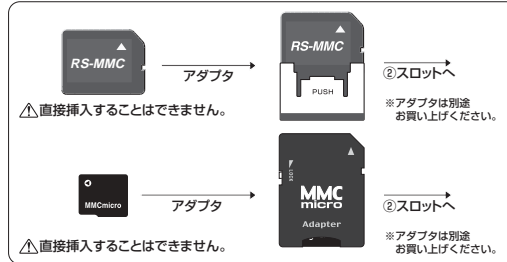
- ①コンパクトフラッシュ・マイクロドライブの場合
※同時に使用することはできません。



- ②SD(SDHC・SDXC)メモリーカード・miniSD(miniSDHC)カード・RS-MMCカードなどの場合
※同時に使用することはできません。

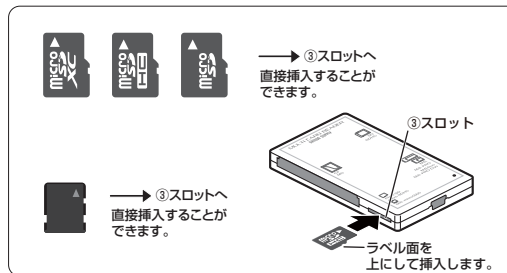


△直接挿入することはできません。 ※アダプタは別途お買い上げください。

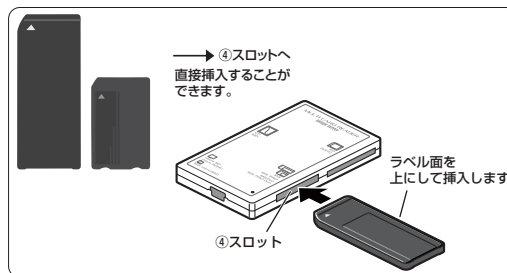


△直接挿入することはできません。 ※アダプタは別途お買い上げください。

- ③microSD(microSDHC)カード・メモリスティックマイクロ(M2)の場合
※同時に使用することはできません。



- ④メモリスティック・メモリスティック Duo (Pro・High Speedを含む)の場合
※同時に使用することはできません。



10.各種メディアの使い方

Windows

■デジカメで撮影した画像を見る

①カードリーダーにメディアを挿入します。

②マイコンピュータの中にあるリムーバブルディスクのアイコンをクリックします。



▲ Windows 7では「コンピュータ」、Windows Vistaでは「コンピュータ」です。

③リムーバブルディスクの中に「DCIM」というフォルダができています。これは「デジカメで撮影された画像が入っているフォルダ」として、どのデジカメでも共通です。



※一枚のメディアをフォーマットせず、色々なデジカメで使用すると「DCIM」フォルダの中にメーカー別のフォルダが作成されます。

④「DCIM」フォルダをクリックすると、メーカー特有のフォルダができます。



※フォルダはメーカー機種によって異なります。

⑤このフォルダの中に画像が入っています。パソコンに保存する場合はドラッグして希望のフォルダに移動してください。

注意

あくまでも一般的な使用方法であり、OS・デジカメメーカーによって異なる場合があります。携帯電話で撮影した画像は各携帯電話メーカーによって異なります。携帯電話の取扱説明書をご覧ください。動画を再生する場合は、対応のコーデックが必要です。お持ちのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

11.各種メディアの取出し

Windows

■パソコンの電源が切れている場合

パソコンの電源が切れている場合は、そのままメディアを取出してください。

■パソコンの電源が入っている場合

●Windows 7・Vistaの場合

①本製品に挿入されているメディア内のデータを使用しているアプリケーションをすべて終了します。

②「スタート」→「コンピュータ」をクリックします。

▲ Windows 7では「コンピュータ」です。



③「リムーバブルディスク」を右クリックして、表示されたメニューから「取り出し」をクリックします。



④メディアをスロットから取出します。

※画像はOSによって若干異なります。

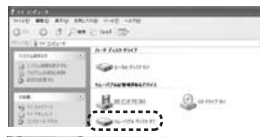
注意

LEDが点滅している時は、メディアを抜き差ししないでください。アクセス中に、本製品からメディアを取り出すと、データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

●Windows XP・2000(SP3以降)・Meの場合

①本製品に挿入されているメディア内のデータを使用しているアプリケーションをすべて終了します。

②「スタート」→「マイコンピュータ」をクリックします。



③「リムーバブルディスク」を右クリックして、表示されたメニューから「取り出し」をクリックします。



④メディアをスロットから取出します。

※画像はOSによって若干異なります。

注意

LEDが点滅している時は、メディアを抜き差ししないでください。アクセス中に、本製品からメディアを取り出すと、データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

12.本製品の取外し

Windows

本製品を使用しない場合や、スタンバイ・スリープモードになる場合には取外してください。

注意 本製品を取外す時には、本製品にアクセスしているアプリケーションをすべて終了してください。ファイルのコピー中など、アクセス中に本製品を取外すと、データが壊れたり、消失する恐れがあります。

■Windows 7・Vistaの場合

①タスクバーにある「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックします。

▲ Windows 7でタスクバーにアイコンが表示されない場合はそのまま取外してください。

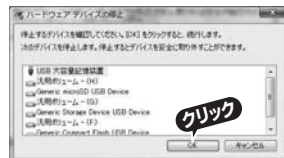


注意 アイコンが表示されない場合はWindowsのヘルプを参照してください。

②「ハードウェアの安全な取り外し」が表示されますので「USB大容量記憶装置」を選択し、「停止」をクリックします。



③「ハードウェアデバイスの停止」が表示されるので「OK」をクリックします。



④「ハードウェアの取り外し」が表示されていることを確認して「OK」をクリックしてUSB接続ケーブルをパソコンから取外します。



※画像は、使用機器・OSによって若干異なります。

●Windows XP・2000(SP3以降)・Meの場合

①タスクバーにある「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをダブルクリックします。



注意 アイコンが表示されない場合はWindowsのヘルプを参照してください。

②「ハードウェアの安全な取り外し」が表示されますので、「USB大容量記憶装置デバイス」を選択し、「停止」をクリックします。



③「USB大容量記憶装置デバイス」が表示されていることを確認して、「OK」ボタンをクリックします。



④「ハードウェアの取り外し」の吹き出しが表示されていることを確認して、USB接続ケーブルをパソコンから取外します。

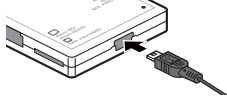


※画像は、使用機器・OSによって若干異なります。

13. Mac OS X 10.1.2~10.7へのインストール Macintosh

本製品は、ドライバをインストールする必要がありません。接続するだけで簡単に使えます。

- ① パソコンの電源を入れ、Mac OSを起動させます。
- ② 付属のUSB接続ケーブルを本製品のminiUSBポートに接続します。



△ コネクタの向きに注意して接続してください。

- ③ パソコンのUSBポートにUSB接続ケーブルのUSBコネクタを接続します。



△ パソコンのUSBポートはメーカーによってコネクタの向きが異なります。よく確認して接続してください。

- ④ USBコネクタを接続後、自動的にインストールが行われます。

※メディアを挿入しないとアイコンは表示されません。

正しくセットアップできたか確認する

カードリーダーのスロットにメディアを挿入すると、デスクトップにアイコンが表示されます。

- ※アイコンが表示されるまでに、5~6秒かかる場合があります。
- ※画像は、OSによって若干異なります。
- ※ご使用の環境によってメディアアイコンは異なります。



14. メディアの挿入 Macintosh

メディアの挿入は、裏表を確認し、スロットに水平に挿入してください。

- ※挿入方向は「9.各種メディアの挿入」をご参照ください。
- ※挿入するとアクセスLEDが点灯します。(アクセス中は点滅します。)

注意 メディアの挿入角度に注意してください。斜めに無理に押し込むと、本体やメディアを破損する恐れがあります。

15. メディアの取出し Macintosh

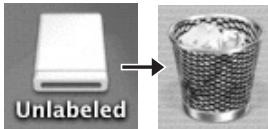
■パソコンの電源が切れている場合

パソコンの電源が切れている場合は、そのままメディアを取出してください。

■パソコンの電源が入っている場合

メディアのアイコンを選択し、ゴミ箱にドラッグ&ドロップし、デスクトップからアイコンがなくなったことを確認後、メディアを取出してください。

- ※ご使用の環境によって、メディアアイコンは異なります。



注意

LEDが点滅している時は、メディアを抜き差ししないでください。アクセス中に、本製品からメディアを取り出すと、データが破壊されたり、消失する恐れがあります。

16. 本製品の取出し Macintosh

メディアの取出し作業の終了後、本製品にメディアが入っていないことを確認してから、パソコンのUSBポートからUSB接続ケーブルを抜き取ります。

注意 本製品を取外す時には、本製品にアクセスしているアプリケーションをすべて終了してください。ファイルのコピー中など、アクセス中に本製品を取外すと、データが壊れたり、消失する恐れがあります。

17. 仕様

インターフェース	USB Ver.2.0準拠(USB Ver.1.1上位互換)
スロット	SDメモリーカード・マルチメディアカード対応スロット×1、microSD専用スロット×1、コンパクトフラッシュ専用スロット(TypeII)×1、メモリスティック専用スロット×1
サイズ・重量	W40×D70.5×H11mm(本体のみ)・約25g
ケーブル長	約0.6m(±10mm)
消費電流	動作時 500mA(MAX) スタンバイ時 30mA(MAX)
環境条件(結露なきこと)	動作時 温度: 0℃~40℃ 湿度: 0%~80% 保管時 温度: 0℃~45℃ 湿度: 0%~90%

18. よくある質問

カードリーダーを使用する場合に発生する現象ごとに、その原因・対策方法について説明しますので、これに沿って、トラブルを解決してください。

- ① 「マイコンピュータ」の中に「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されない。
 - 原因 …… 本製品が接続されていません。
 - 対策 …… 一度、USBポートから本製品を抜き、接続し直してください。それでも同じ現象が出る場合は、別のUSBポートに接続してください。

「リムーバブルディスク」のアイコンをクリックすると、「ドライブにディスクを挿入してください」などの表示が出る。

- 原因(1)… メディアが正しくセットされていません。
- 対策 …… メディアの向きを確認して、再びスムーズに挿入してください。
- 原因(2)… メディアがフォーマットされていません。
- 対策 …… フォーマットをしてください。

※注意

デジタルカメラ、携帯電話でもご使用になる場合は、必ず、デジタルカメラ、携帯電話側でフォーマットしてください。パソコン側でフォーマットした場合、デジタルカメラ・携帯電話側で認識しない場合があります。尚、Windows上でフォーマットしたメディアは、Mac OSでも読むことはできませんが、Mac OS上でフォーマットしたメディアは、Windowsで読むことはできませんので、ご注意ください。

Windows上でフォーマットしたメディア	<input type="radio"/>	Windows
	<input type="radio"/>	Mac OS
Mac OS上でフォーマットしたメディア	<input checked="" type="radio"/>	Windows
	<input type="radio"/>	Mac OS

18. よくある質問 (続き)

- ② デスクトップ上にカードリーダーのアイコンが表示されない。(Macの場合)
 - 原因(1)…メディアの入れ方が遅すぎます。
 - 対策 ……一度、メディアを抜いて、再び、素早く挿入してみてください。
 - 原因(2)…デスクトップ上にアイコンが表示されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。
 - 対策 ……しばらくお待ちください。

- ④ 携帯電話でダウンロードした音楽がパソコンにうつせない。
 - 原因 ……本製品は著作権保護機能には対応していません。

- ⑤ カードリーダーを取外すことができない。
取外しの操作をすると「[USB大容量記憶装置デバイスの取り外し中にエラーが発生しました]というメッセージが出る。
 - 原因 ……カードリーダーに挿入されているメディアが使用中です。
 - 対策 ……すべてのアプリケーションを終了してください。終了後もう一度取外しを行ってください。

- ⑥ 携帯電話で録音した動画ファイルをパソコンで再生できない。
 - 原因 ……携帯電話で録音した動画ファイルをパソコンで再生するには拡張子に対応した再生ソフトやコーデックが必要になる場合があります。
 - 対策 ……携帯電話のメーカーに問い合わせてください。

メディアを読み込めない

- ⑦ 本製品はxDピクチャーカードには対応していません。
xDピクチャーカード

保証規定・保証書

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書の本製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理ご依頼費を要し、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書シールをごちらへ貼り、大切に保管してください。

最新の情報はWEBサイトで!! <https://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- よくある質問(Q&A)
- ドライバのダウンロード
- 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから



▼サポートページへ



各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

サンワサプライ株式会社 ver.1.0

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区八条西4-1-1 パストラルビルN8
TEL.011-811-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒963-0952 仙台市宮城野区権町1-6-37M 仙台ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市千種区権町16-7 カヤマビル
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮崎4-5-36 セントラル新大阪ビル
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百治ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CA/AG/KSDaNo